

年始の交通安全について

年始の交通安全運動が1月7日から16日までの10日間、子どもと高齢者の交通事故防止、飲酒・暴走・妨害運転の根絶、自転車の安全利用の促進、歩行者の保護の4点を重点目標に行われます。

年始は何かと気ぜわしい時季になり、交通量も増加して交通事故が多発する傾向にあります。

一人ひとりが交通安全を心がけ、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努めましょう。

また、飲酒の機会も増えることが想定されますが、重大事故につながる飲酒運転は絶対にやめましょう。

さらに、日没が早く人も車もお互いに見えにくくなります。ドライバ―は早めにライトを点灯し、歩行者や自転車は、なるべく明るい服装や反射材を身に着けて、ドライバ―から目立つ工夫をしましょう。

交通安全啓発看板の修繕

黒潮町不破原の国道56号線沿いに設置している交通安全啓発の看板が老朽化していたことから、交通安全協会中村支部と合同で看板の修繕を行いました。

同所付近は急カーブが多い道であることから、啓発看板によりドライバ―の皆さんへ注意を呼びかけています。

さらに、今回、交通標語も併せて掲示することとなり、南郷小学校5年生の小杉葵さんの作品「声かけてへらそう事故を一つでも選べられました。」

皆さんにおかれましては、交通事故を未然に防ぐ運転をお願いします。



修繕した看板



南郷小 小杉葵さん

幡多中央地区消防連合会 総合防災訓練

11月14日(日)に黒潮消防署において幡多中央地区消防連合会総合防災訓練が実施されました。

この訓練は黒潮町と四万十市の消防団全分団が参加し、「小型ポンプの部」と「ポンプ車の部」に分かれて注水競技を行いました。

いずれの部も水利からホースを2本延ばして放水し、火点を想定したドラム缶に注水して、その早さを競うものです。

黒潮町消防団からは小型ポンプの部10分団、ポンプ車の部4分団が参加し、小型ポンプの部で蜷川分団が2位、ポンプ車の部で上川口分団が2位となりました。

この結果は、日ごろからの訓練のほか、それを支える方々のご尽力の賜です。

普段からいざという時に備えて訓練を行っている消防団員の皆さんは、地域にとって、そして黒潮町にとっても頼もしい存在となっています。



ポンプ車の部で2位となった上川口分団



小型ポンプの部で2位となった蜷川分団

○お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113